

# 令和4年度 算数 授業改善推進プラン

大田区立道塚小学校

## 1 昨年度の授業改善推進プランの検証

### (1) 成果

- ・毎授業、児童にとって身近な問題提示の工夫をしたり、既習事項の振り返りを取り入れたりしたことで、基礎・基本の定着を図ることができた。
- ・課題提示、自力解決、集団検討という一定の流れで授業を展開することで、児童の思考の整理につながった。
- ・具体物や半具体物などの操作活動を多く取り入れたことで、自分の考えをもつことができるようになってきた。

### (2) 課題

- ・前年度に引き続き、基礎的・基本的な知識・技能の習熟を図るための東京ベーシックドリルやステップアップ学習を活用し、学習内容を繰り返し復習する必要がある。
- ・図、表、式などを用いて、自分の考えを表現する機会を多く取り入れ、学び合いの充実を図る。
  - ・既習事項を活用しながら新しい課題に取り組むことができるように掲示物を残していく。
  - ・タブレット「まなびポケット」のアプリを活用して、考えを整理したり共有したりしていく。

## 2 大田区学習効果測定の結果分析

### (1) 達成率（経年比較）

	令和4年度結果	令和3年度結果	令和2年度結果
第4学年	全体的に目標値と同程度である。		
第5学年	全体的に目標値を上回っている。	全体的に目標値を大幅に上回っている。 (第4学年時)	
第6学年	全体的に目標値を上回っている。	全体的に目標値と同程度である。(第5学年時)	目標値を上回っている。(第4学年時)

### (2) 分析（観点別）

#### ① 中学年

知識・技能	思考・判断・表現	主体的に学習に取り組む態度
目標値を下回っている。	目標値を下回っている。	目標値を下回っている。

#### ② 高学年

知識・技能	思考・判断・表現	主体的に学習に取り組む態度
目標値と同程度である。	目標値と同程度である。	目標値と同程度である。。

### 3 授業改善のポイント（観点別）

#### 1 低学年

知識・技能	思考・判断・表現	主体的に学習に取り組む態度
<ul style="list-style-type: none"> <li>朝学習等で東京ベーシックドリルやステップ学習、タブレット端末を活用し、既習事項の定着を図る。</li> </ul>	<ul style="list-style-type: none"> <li>具体物、半具体物を活用したり、絵や図にしたりして問題解決を図る。</li> <li>学び合いの場面で自分の考えを表現させ、伝え合いの充実を図る。</li> </ul>	<ul style="list-style-type: none"> <li>毎回の授業で、めあてと学習感想を関連付けさせる。</li> <li>身近な場面を問題にし、学習意欲を喚起させる。</li> </ul>

#### 2 中学年

知識・技能	思考・判断・表現	主体的に学習に取り組む態度
<ul style="list-style-type: none"> <li>授業で既習事項を復習、確認し、朝学習等で東京ベーシックドリルやステップ学習、タブレット端末を活用し、既習事項の定着を図る。</li> </ul>	<ul style="list-style-type: none"> <li>図、表、式、言葉などを用いて自分の考えを表現する機会をより多く取り入れる。</li> <li>一つの考えだけではなく、複数の解決方法を考えさせる。</li> </ul>	<ul style="list-style-type: none"> <li>問題解決への見通しをもたせたり、自力解決の時間を確保したりする。</li> <li>学習感想などの振り返りをする機会を取り入れる。</li> </ul>

#### 3 高学年

知識・技能	思考・判断・表現	主体的に学習に取り組む態度
<ul style="list-style-type: none"> <li>授業で既習事項を復習、確認し、朝学習等で東京ベーシックドリルやステップ学習、タブレット端末を活用し、既習事項の定着を図る。</li> </ul>	<ul style="list-style-type: none"> <li>図、表、式、言葉などを用いて自分の考えを表現させ、根拠を明確に説明できるようにする。</li> <li>一つの考えだけではなく、複数の解決方法を考えさせる。</li> </ul>	<ul style="list-style-type: none"> <li>自分の考えだけではなく、友達の考えなど多様な考えを用いて問題解決をさせ、より多くの達成感をもたせる場を作る。</li> </ul>